

芦別高生カフェ 成果報告

【芦別】市地方創生塾活動報告会が2月29日、市民会館で開かれ、芦別高2年生が昨年10月9日、道の駅スタープラザ芦別敷地内で開催した「高校生カフェ yotte (ヨッテ)」の成果などを報告した。

地方創生塾はマチづくりに貢献する人材の育成などを目的に、市教委が芦別高生を対象に行っており、去年は同カ

フェを実施。この日は荻原貢市長らの前で、同校2年代表の伊藤虎弥太さん、小野晴也さん、吉田軸さんがカフェでたこ焼きやクレープ、スムージーなどを販売し、道の駅の来場者数が前週の日曜日から2倍近い約2600人に増えたことを報告。「地域振興に貢献でき、良い経験になった」などと述べた。

続いてカフェの売上金9万

市長訪問 売上金を寄付



荻原市長(右)に高校生カフェ売上金の目録を手渡す芦別高2年生の吉田さん

9200円を「地域・産業振興に役立てて」と市に寄付。3人から目録を受け取った荻原市

長は「大切に使用させていただきます」と感謝の言葉を述べた。
(矢戸透)